

平成 29 年度始まる



新人職員五名を迎え気持ち新たに



平成二十九年四月三日、社会福祉法人美土里会辞令交付式が行われました。

今年度は新卒者を含む新人職員五名が入社となり、先月百歳を迎えた理事長より一人ひとりに辞令が手渡され、皆一様に緊張した面持ちで受け取っていました。また、異動・昇任・正職員採用となった職員にも辞令が手渡されました。

その他、美土里会永年勤続表彰が行われ、勤続十五年を迎えた五名の職員が対象となりました。十五年という長期に渡り美土里会事業に貢献した職員へ表彰状を手渡すとともに、理事長から感謝の言葉が贈られました。

辞令交付式の後には、職員全体会議を開催。盛田薫総合施設長から「真心から相手を思いやるという『忠恕の心』の言葉自体は浸透してきているようですが、実際に実行できているでしょうか。優しさと思いを忘れずに、業務を遂行して頂きたいと思えます。」との訓示があり、職員一同再度美土里会の理念である『忠恕』を思い返し、決意を新たにしました。

メンタル研修開催



「パフォーマンス（成果）は、やるべき事（目標）と心（メンタル）のかけ算です」と説明、ご自身がメンタルコーチを務めている弘前学院聖愛高校野球部が、二〇一三年に並みいる強豪を倒し見事甲子園に出場したことに触れ「甲子園に出場出来たのは、技術力をメンタル力で倍増させられたからだ」と話し、職員の興味を惹き付けていました。また「言葉一つで気分は浮き沈みする、プラスの言葉を使えば自分に返って来る」と説き職員間で『いいね！』とお互いを褒め合うなどの職員のヤル気やモチベーションを上げるための様々なコツを伝授して頂きました。とても楽しくタメになる、あつという間の二時間でした！



(上)研修を企画した盛田業務統括と(下)演習での笑顔

職員コラム



総合施設長
もりた かおる
盛田 薫

春の嵐が通り過ぎ、美土里荘に『二度咲きの桜』が咲きました。近隣で一番早い開花宣言です。花を見ながら思い出すのは、昨年度相次いで旅立たれたお二方、久保吉也理事と中村常吉監事のことです。

中村監事は、美土里荘の池のほとりにご自宅から菩提樹（ボダイジュ）を移植して下さいました。以来、毎年黄色の見事な花を咲かせ、ご利用者・職員一同楽しみにしております。

久保理事は急な容態の悪化でお会いする間もなかったのですが、奥様より「記念に」と河津桜をはじめ各種桜の苗木をご寄附下さいました。昨秋、園庭のあちらこちらに植えましたので、近い将来地域の皆さまにも楽しんで頂けると思っております。

お花見のたびにお二人を思い出すことでしょう。人はいけないけれども、花は毎年々咲いて思い出とともに人を癒やしてくれます。そうそう、御衣黄（ギョイコウ）のようなうす緑の桜も咲きます。清明と呼ばれるこの季節、花も生き物も人も、長い冬がようやく終わり活動期が始まったという歓びにわくわくします。通勤の行き帰り、また車を降りた時、花を眺めてほっと一息。そして西行の『願わくば、花のもとにて春死なむ、その如月の望月の頃』という歌と、『春宵値千金』という有名な漢詩の一節を思い出します。満開の花で霞んだ空に気が満ちて、寒くもなく熱くもないこの一瞬に心も体も充たされます。

花を思い、花と遊ぶ。そんな国に生まれて良かったとしみじみ思います。

新人職員紹介

今年には五人の新しい仲間を迎えることが出来ました！ご挨拶も兼ねて皆さんにご紹介します。

- 氏名 ① 生年月日 ② 血液型 ③ 足のサイズ ④ 趣味特技 ⑤ 好きな芸能人 ⑥ 好きな食べ物 ⑦ 嫌いな食べ物 ⑧ 自分の好きなところ ⑨ 嫌いなところ ⑩ 美土里荘の第一印象 ⑪ これからがんばりたい事

★特別養護老人ホーム★

- 坪 悠太(つぼ ゆうた) ①平成八年十二月八日 ②O型 ③27.0cm ④漫画を読む ⑤アンジャッシュ ⑥肉 ⑦野菜、シチュー、あんこ、レバー ⑧笑顔 ⑨おおざっぱ ⑩明るい ⑪仕事の流れと、ご利用者の名前を早く覚えたいです

大池 巧真(おおいけ たくま)

- ①平成十年五月十二日 ②O型 ③26.0cm ④楽器演奏、サイクリング ⑤タイムマシン3号、和牛、オリエンタルラジオ ⑥肉 ⑦レバー ⑧どんなどころでも頑張れるところ ⑨すぐに調子にのること、自分に甘いところ ⑩屋内外どちらもきれいで職員の方々も丁寧で優しい人ばかりだなどという印象 ⑪まずは仕事に慣れること。そして職員の皆さんやご利用者・ご家族から頼ってもらえるように頑張ります

坂井 香澄(さかい かすみ)

- ①平成十年五月十三日 ②O型 ③23.5cm ④動物の写真撮影 ⑤藤井萩花 ⑥フルーツ ⑦ブルコリー ⑧視力が2.0あるところ ⑨顔が赤いところ、声が高いところ、忘れっぽいところ ⑩木に囲まれていると思った ⑪仕事に早く慣れる！

奥島 純佳(おくしま すみか)

- ①平成十年十月二十九日 ②O型 ③24.5cm ④絵を描くこと ⑤AAA ⑥チーズ ⑦とろろ ⑧物欲がないところ ⑨優柔不断 ⑩緑豊かできれい ⑪先輩方の良いところを見て学んで早く仕事を覚えたいです



(後列左から)長久保さん、大池さん、1人おいて坪さん (前列左から)奥島さん、坂井さん

- ☆グループホーム様☆
長久保 紗紀(ながくぼ さき)
①平成十年五月十九日 ②B型 ③24.0cm ④映画鑑賞 ⑤小栗旬 ⑥パイナップル ⑦きゅうり ⑧明るい ⑨声が低い ⑩緑が多いところだなあ ⑪早く仕事を覚えたいです
皆さんの活躍を期待しています！

事業所通信

グループホーム様



十二月二十日、忘年会が行われました。二種類の鍋とデザートを用意しました。カラオケが始まると、「なんも唄えねえじゃ」と最初は遠慮していた皆さんでしたが、知っている歌が流れるとすっかりマイクを持ち、歌声を披露されていました。また手踊りで参加される方もいたり、楽しくてほっこりした時間を過ごしました。



年が明け、一月一日から三日にかけて、初詣に出掛けました。花松神社やこうもり神社などを巡り、それぞれがしっかりとお参りしていました。背筋をしっかりと伸ばし、凛とした姿で皆さん何をお祈りしたのでしよう？今年もみんな楽しんで過ごしていきたいと思います！

デイサービスセンター様

デイサービスでは、二月いっぱいをかけて自由外出行事を開催しました。今まで外出行事と言えば、比較的大人数で決まった場所に出かけるものが多く、それはそれで楽しかったのですが「もつと少人数で行きたい」「好きなところに行きたい」という声に応え、試験的に実施しました。

二月の何日に出かけたいか、そしてどこに行きたいかをあらかじめ決めて頂きました。友人・知人同士で「ここさ行くべし」と相談する姿も見られました。

お出かけ先も実に様々で、「いつも行き慣れているからジャスコ



焼肉レストラン『一心亭』に行った方。熱心にメニューを選びました

(イオン)で買い物をした」「焼肉屋で肉を焼いて食べた」「(七戸町恒例の)負ける日に行くべし」「どこでも良い」などの意見が聞かれるなど、準備の段階から大いに盛り上がりました。やはりご利用者自身で行き先を決めただけあって、「おら、いつ出かけるぞ」と毎回尋ねてくる方もいるほど。そして当日になると、皆さん一様に楽しまれ、「また行くべし」と喜びの声が聞かれるなど、満足された様子でした。これからも、できるだけご利用者の希望に応えられる行事を行いたいと思います。

特別養護老人ホーム美土里荘(栄養士)

二月二日、東北町小川原湖交流センター「宝湖館」にて、中部上北広域シニア人材センター十五名の方を対象にした料理講習会が開催されました。美土里荘の大久保栄養士が『冬の脱水症状』について講話を行った後、調理実習を行いました。特に豆腐チーズケーキは「ヘルシーで美味しい」と大好評でした！



編集後記

平成二十九年度ははじまり、慌ただしい日々が続いています。私も立場が変わり、今までの部署とやるこ



- 〈当日のお品書き〉
- ・青天の霹靂ごはん
 - ・白菜のポタージュ
 - ・二色シウマイ
 - ・きゅうりとなめこの淡雪
 - ・梅かつお
 - ・豆腐チーズケーキ

とが全く異なるため、毎日ヒイヒイ言っています。さて、ご紹介の通り今年には五名の新人職員が入社しました。四名が七戸高校、一名が八戸学院光星高校専攻科出身。全員が介護関係のコースを出ており頼もしい限りです。新しく美土里会の一員となった彼女らとともに、私たち現職員も頑張ります！(一)